

# つなげよう！ちがいを超えて友だちの輪 あやせ国際フェスティバル



ボリビアの踊リソイ カポラル



パラグアイのエンパナーダ



スピーチ



▲各国のお菓子コーナー



日本の遊びコーナー



▲インドのタンドリーカバブ

2月24日(日)12時30分～15時30分、文化会館で「つなげよう！ちがいを超えて友だちの輪」をテーマにあやせ国際フェスティバルを開催します。

主催は、市内の国際交流関係団体・ボランティアと公募市民で構成する同フェスティバル実行委員会です。

国籍や民族の異なる人々が互いの文化の違いを認めながら、地域の能力を発揮し共に生き、共に暮らす多文化共生社会の実現に向け、市内で暮らす外国人との相互理解を進めます。

## 市内に暮らす さまざまな国籍の方 (24年12月1日現在)

44カ国、2842人が暮らしており、人口に占める比率で約3.4%、約29人に1人の割合です。国別の人数は、下の表のとおりです。

順位	国籍	人数
1	ブラジル	722
2	ベトナム	409
3	ラオス	258
4	中国	236
	ペルー	236
6	フィリピン	233
7	韓国	168
8	タイ	154
9	スリランカ	94
10	カンボジア	74
	他34カ国	258
合 計		2842

## 地域のイベントに参加を

市や地域(自治会や市民活動団体など)には、さまざまなイベントがあります。外国人市民を含め地域の皆さんと交流する良い機会です。家族や友達などを誘って参加してみましよう。

言葉の壁や文化の違いなどで参加に消極的な外国人市民もいます。参加しやすいような声を掛け、地域での交流を深めましょう。

## 市役所窓口の通訳サービス

市役所での手続き・相談などの対応や各種制度、生活ルールを正しく理解してもらうため、スペイン語とポルトガル語の行政通訳員を配置しています。近所に必要とする方が住んでいたら紹介をお願いします。

スペイン語は毎月第1金曜日9時～13時、ポルトガル語は毎月第2木曜日13時～17時です。事前予約もできます。年度内はスペイン語は2月1日(金)・3月1日(金)、ポルトガル語は2月14日(木)・3月14日(木)に実施します。

## 通訳・翻訳ボランティア

【募集】登録者は市民からの通訳や翻訳の依頼に対応します。18歳以上で、日本語と日本語以外の言語を話すか書くことができる方が対象。申込用紙は市ホームページが市民協働課で配布しています。

【利用】市民から依頼を受け、登録しているボランティアを紹介いたします。日本語が分からなくて「市役所での手続きや相談ができない」「市などから郵送された通知文書が分からない」など、通訳や翻訳が必要な場合に利用してください。

図同課 ☎70・5640。

## 防災マップを改定しました

一次避難所として県立高校2校を追加し、水害編では、浸水の恐れのある綾南小学校などを外し、落合・上土棚自治会館を避難所とし、浸水時の避難方向も表示しました。避難所の場所を確認し、事前に複数の避難経路を確認しましょう。同マップは、2月中に自治会を通じて配布するほか、安全安心課、市役所1階受付、市民課窓口、各地区センター、コミュニティセンターなどの公共施設にもあります。図安全安心課 ☎70・5641。